

2018年6月1日

## 放射線治療を受けられた患者さんへ

### (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

#### [研究課題名]

前立腺と骨盤リンパ節領域に対する放射線治療において骨盤の回転が臓器線量に及ぼす影響を調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 片山 博貴 放射線部 診療放射線技師

#### [研究の目的]

放射線治療は腫瘍に放射線を局限して照射し、隣接する正常組織へは放射線量を少なくするように計画されています。前立腺癌の治療では放射線を照射する前に前立腺を確認・修正し、治療計画と同じ位置で治療を実施することが重要です。また、前立腺と骨盤領域を同時に治療する場合には骨盤の回転方向の位置ずれについて評価する必要があります。本研究では前立腺位置のずれと骨盤の位置ずれについて治療計画装置を用いてシミュレーションすることで各臓器の線量を推定し、治療効果の向上と正常組織の有害事象の低減を目的とするものです。

#### [研究の方法]

○対象となる患者さん

前立腺癌の患者さんで、平成26年4月1日から平成30年4月30日の間に放射線治療を受けられた方

○利用する検体・診療情報

診療情報： 治療計画用CT画像 放射線治療時の位置決め画像

#### [研究組織]

香川大学医学部附属病院 放射線部 片山博貴

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

#### [連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 放射線部 片山博貴

電話 087-891-2291 (直通)